



第118回  
定時株主総会  
事業報告

対処すべき課題

2018年6月22日  
株式会社リコー  
代表取締役 社長執行役員, CEO  
**山下 良則**

## ■ はじめに～私の考え方～

### ■ デジタル革命にむけた基本姿勢

**データ・情報は、組織や人類で共有し、社会を豊かにするもの**

### ■ 基本姿勢にもとづく成長へ

**成長戦略0** オフィスにおける知識の共有や発想の支援

**成長戦略1** デジタルデータを現実の世界に役立つものとして形にする

**成長戦略2** オフィスと現場、社会をつないでこれまでにない価値を生む

## ■ リコー創業者 市村清の言葉

**RICOH**  
imagine. change.

世の中の役に立つ事業をすれば自ずと  
収益はついてくる。  
つまり「”儲ける”のではなく”儲かる”」のだ

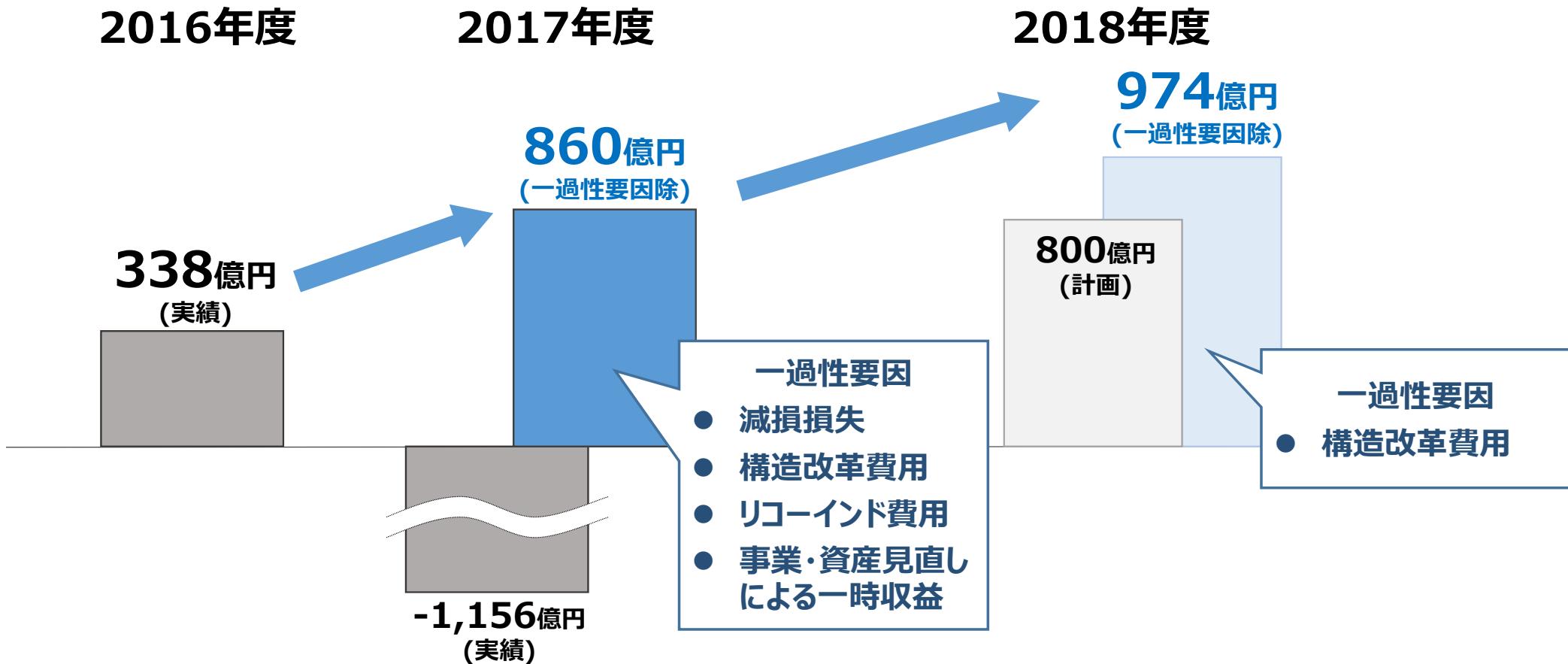


# 構造改革の断行と成長への布石



# 稼ぐ力が着実に改善

2019年度の営業利益目標1,000億円に向けて順調に推移



SDGs\*に貢献しない事業は淘汰される

個人の生き方(嗜好や働き方)の多様化が進む

プリンティング技術の役割が拡大する

\*SDGs : Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)

貧困や飢餓、健康や安全衛生、経済発展、環境課題など、17の目標と169のターゲットに全世界が取り組むことによって、『誰も取り残されない』社会を2030年までに実現することを目指す。2015年9月の国連サミットで採択。

# Sustainability Development Goals

(持続可能な開発目標)

**RICOH**  
imagine. change.

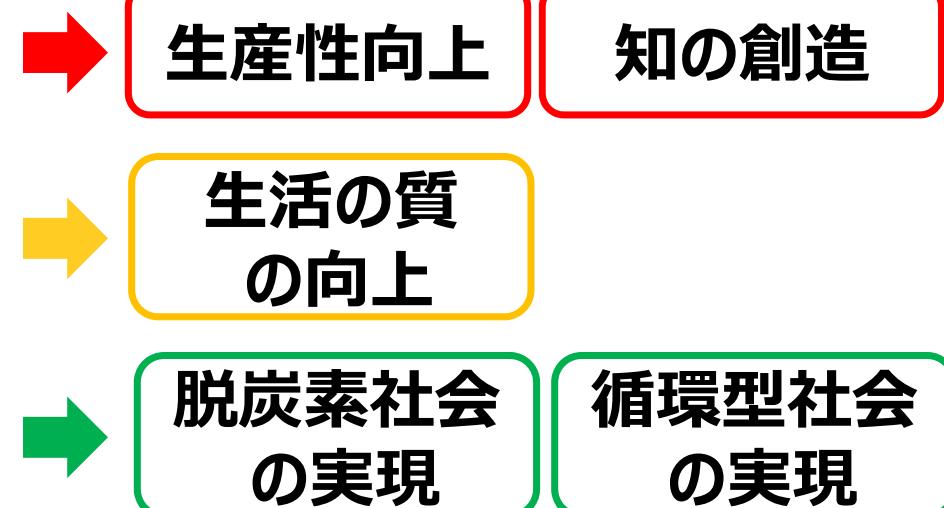
“誰も取り残されない社会”を実現するための17の目標

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

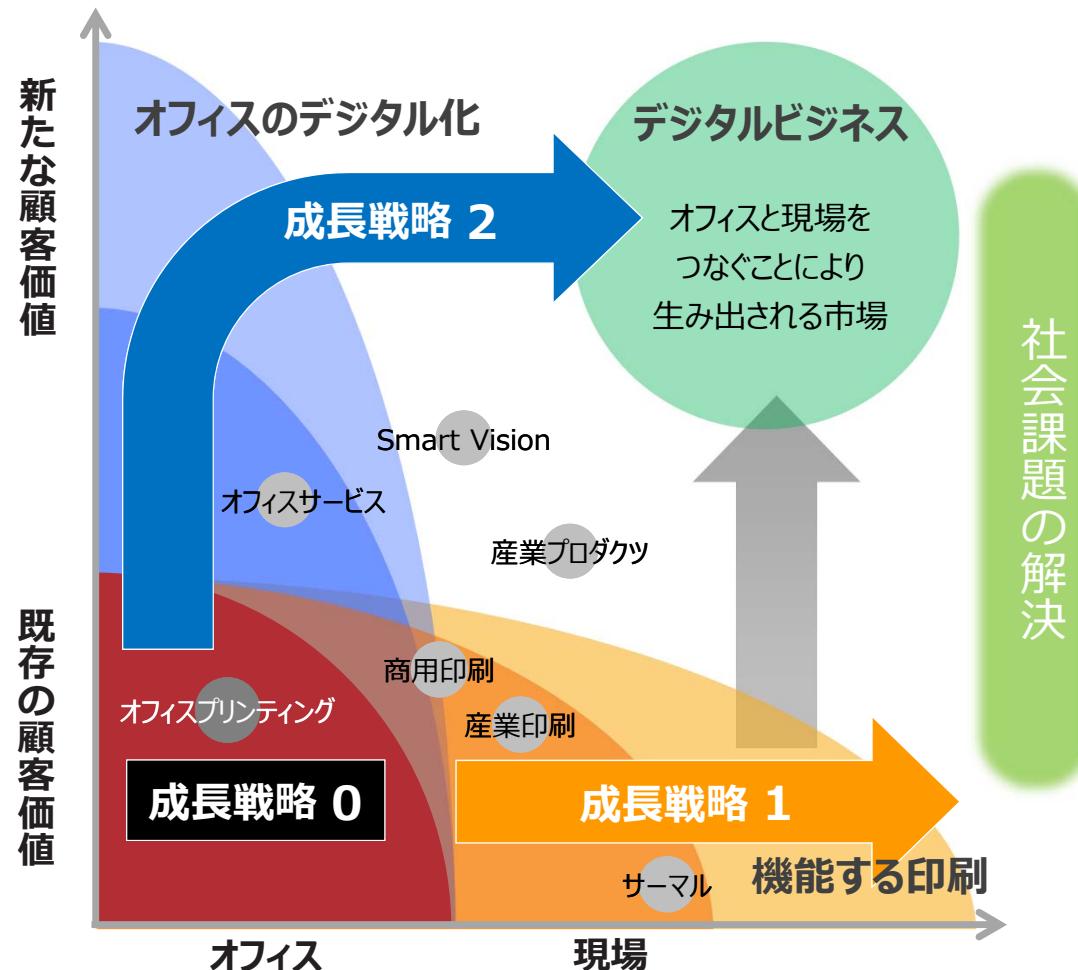
世界を変えるための17の目標



リコーが実践する  
5つのマテリアリティ



# 成長戦略（リコー 挑戦）



## 成長戦略 0

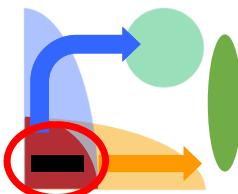
オペレーションを磨き、複合機を進化させ、顧客基盤を固める

## 成長戦略 1

プリントイング技術の可能性を追求し、顧客基盤を拡大する  
“表示する印刷”から“機能する印刷”へ

## 成長戦略 2

顧客基盤にリコーならではの付加価値をのせ、さらにオフィスと現場をつなぐ



複合機・プリンターの価値を磨き、  
お客様満足のNo.1企業で在り続ける

実現するマテリアリティ

生産性向上

循環型社会の実現

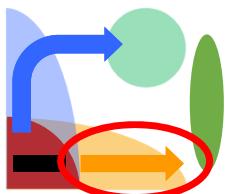
脱炭素社会の実現

複合機の進化

協業の強化

オペレーション・エクセレンスの追求

基盤事業の“最強”化



“表示する印刷”で事業領域を広げ、  
“機能する印刷”で産業革新を起こす

実現するマテリアリティ

生産性向上

生活の質の向上

循環型社会の実現

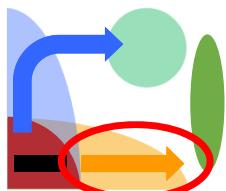
“機能する印刷”

プリンティング技術による  
新たな価値創造

“表示する印刷”

紙以外にプリント(繊維、建材、食品)

紙にプリント(紙・本・販促・DM)



アナログプロセスから  
デジタルプロセスへ



一般オフィス

印刷

## 表示する印刷

印刷プロセス

建材

壁紙、床材…

染色プロセス

アパレル

衣類、服飾品…

## 機能する印刷



プリント  
エレクトロニクス  
生産プロセス



3Dプリンタ  
製造プロセス

プリント基板、電子デバイス…



薬剤造粒  
製薬プロセス

部品製造

金型レス、部品成型…

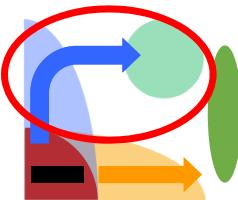
医療/製薬

吸入薬、個体薬…

バイオプリンタ  
(細胞積層)  
医療試験プロセス

医療/製薬

臨床前検査、人工組織…



つながるエッジデバイスをアプリケーションと  
組み合わせ、新たな価値を創出する

実現するマテリアリティ

生産性向上

知の創造

生活の質の向上

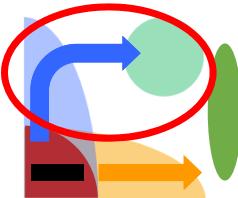
## 価値を生むワークプレイス

## 知的生産性/コラボレーションの進化

オフィスのワークフロー改革（中小企業中心）

オフィスのコミュニケーション改革（大手企業中心）

蓄積データの連携・活用



働く人の知恵がつながる  
インタラクティブ・ホワイトボード



コラボレーションによる  
知の創造



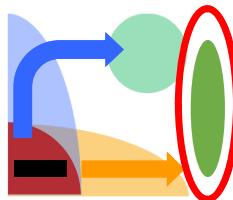
来店顧客とスタッフとをつなぐ

ユニファイド・コミュニケーション・システム

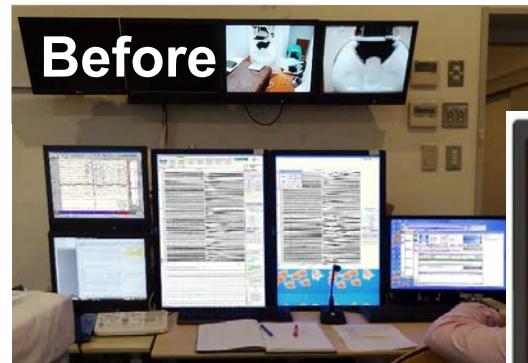
サービス・人員の  
補完や窓口拡充

管理負担が少ない  
シンプルなシステム

専門的なスキル・  
人材の有効活用



てんかん、アルツハイマー、発達障害の早期発見を促し、臨床用として医師の診断をサポート

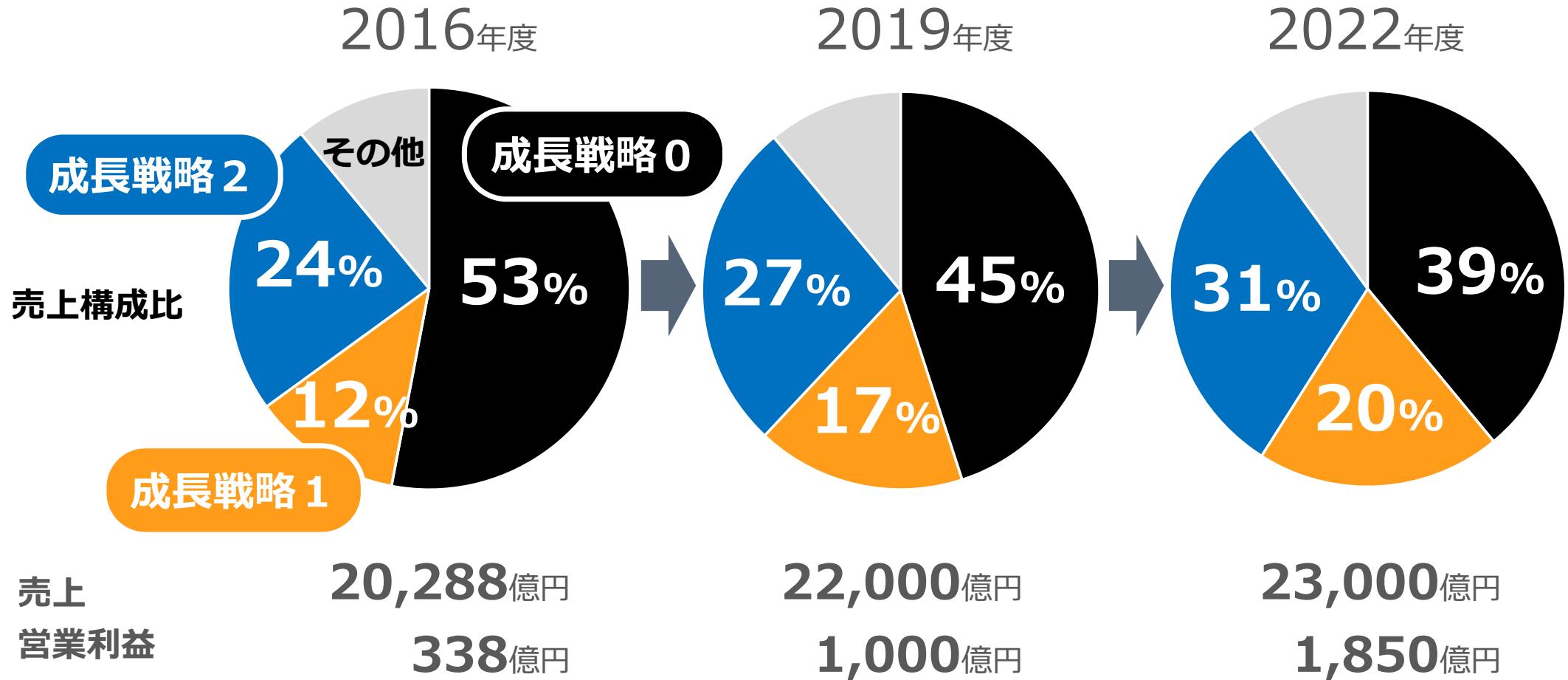


ユーザー起点で進化する

## 脳磁計



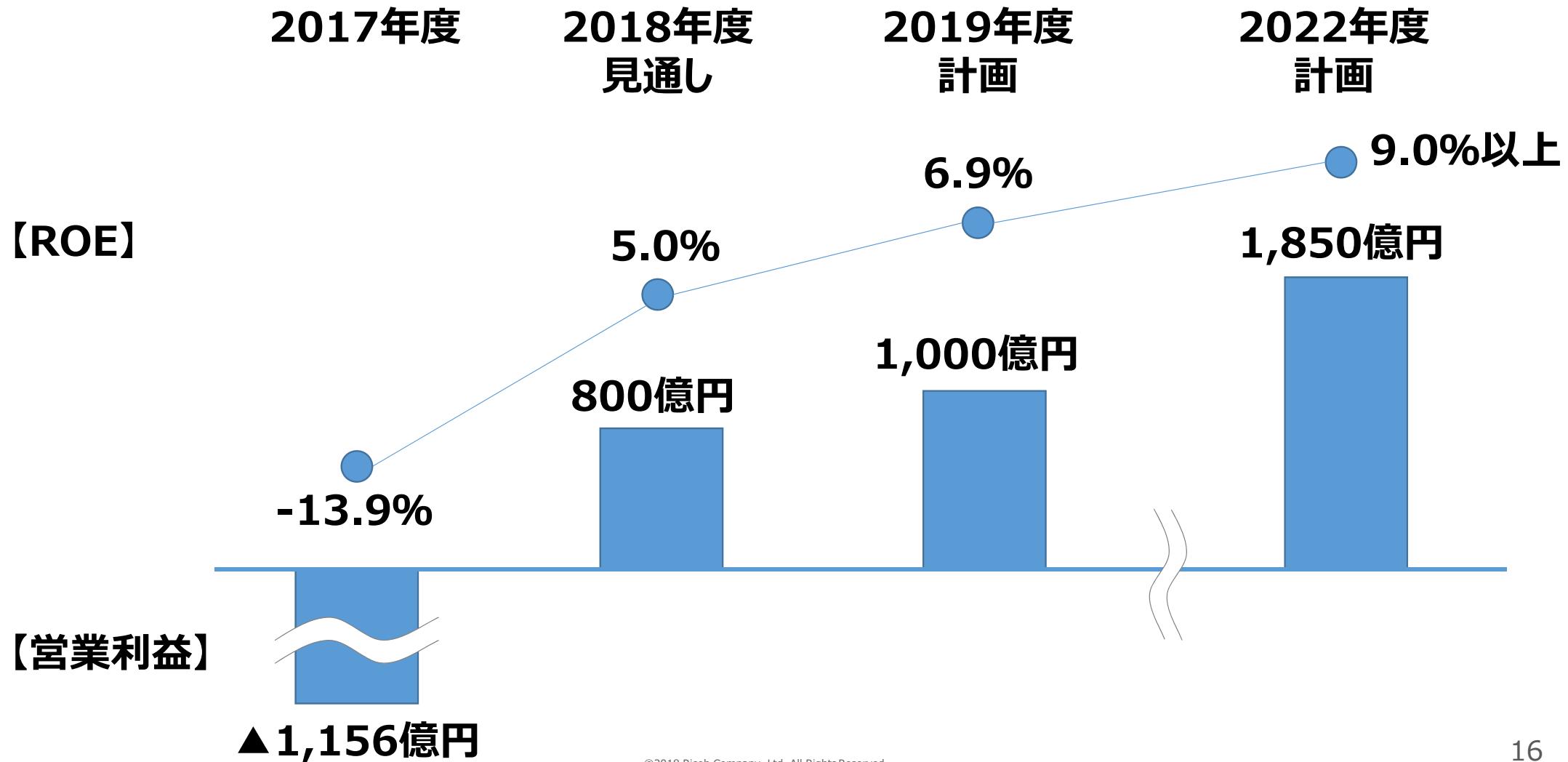
## 事業ポートフォリオの推移



## ■ 2018年度業績見通し

	2017年度	2018年度見通し
売上高	20,633億円	20,400億円
営業利益	▲1,156億円	800億円
親会社の所有者に 帰属する当期利益	▲1,353億円	470億円
ROE	—	5.0%以上
年間配当金	15円	20円

## ■ 営業利益とROEの中長期的な改善



**RICOH**  
imagine. change.